

潮 か ぜ

まちづくりニュース 第 14 号

平成16年11月 浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業推進協議会発行
事務局 (村山泰夫・森 忠義・森 富子・長岡治次) 534-2863
大分市都市計画部まちなみ整備課 住環境整備係編集 534-6111 (内線1824)

事業計画(素案)の全体説明会を開催します！

●目的

現在、事業計画の作成を進めています。事業計画では、防災道路、小広場等の整備の手順(整備時期、整備箇所)を計画の中に位置づけます。つきましては、事業計画の内容について、皆様と意見交換し、それをできるだけ反映させた上で、国土交通省との同意手続きに移っていく予定です。

ご都合がつかず全体説明会にこられない方には、個別に説明させていただきます。年末の慌ただししい時期で申し訳ありませんが、一人でも多くの方の意見を聞かせていただきたいと思います。参加のほどよろしくお願いします。

多くの方のご参加をお待ちしております！！

●日時と場所

	全体説明会	個別相談会
日時	浜町北自治会 12月13日(月) 浜町東自治会 12月14日(火) 芦 崎自治会 12月15日(水) 新川西自治会 12月16日(木) 午後7:00~9:00	12月18日(土) 午後2:00~5:00 12月19日(日) 午前10:00~12:00 午後 1:00~ 4:00 ※全体説明会に来られなかった方、来た方でも再度詳しく話がしたい方等を対象としています。
場所	県漁業協同組合大分支店2階会議室 (マリゼ春日浦ゴルフスクエア東側)	芦崎町民館

都市計画道路説明会の開催について！(変更のお知らせ)

今年度のスケジュールで10月末から11月に予定していました都市計画道路(春日浦豊河原線、春日浦戸次線)の懇談会は来年2月ごろに開催を繰り下げさせていただきます。

現在、都市計画道路の整備方針確定のために必要な、大分河川国道事務所・県・市の3者協議による「大分都市圏交通量推計」データの確定作業が遅れており、今の段階で都市計画道路の整備方針、都市計画変更決定等のスケジュールについて明確な報告ができません。なお、都市計画道路と防災道路等は、これまでのスケジュール通り同時に整備を考えています。懇談会開催の詳細の日時については、時期を失しないよう回覧板等で周知させていただきます。多くの方の参加をお願いします。

防災道路路線別懇談会の結果報告！！

●目的

今年度の事業計画作成に向け、防災道路の位置、整備時期を決めるための懇談会を開催しました。懇談会に出席していただけなかった方には個別相談、個別訪問により意向を確認させていただきました。

●懇談会及び個別説明・個別訪問の実施期間

平成16年8月25日(水)~9月25日(土)

●路線別意向のとりまとめ

路線名	意向
路線A	変更案で沿道の権利者の方から概ね協力するとの意向でした。
路線B	今後、道路の位置、整備時期についてさらに検討をする必要がある路線です。
路線C	変更案で沿道の権利者の方から概ね協力するとの意向でした。
路線D	現在の計画で沿道の権利者の方から協力するとの意向でした。
路線E	現在の計画で沿道の権利者の方から協力するとの意向でした。
路線F	今後、道路の位置、整備時期についてさらに検討をする必要がある路線です。
路線G	変更案で沿道の権利者の方から概ね協力するとの意向でした。
路線H	他の路線がある程度整備された段階で整備の必要性を再検討したいとの意向でした。
路線I	今後、道路の位置、整備時期についてさらに検討をする必要がある路線です。
路線J-1	部分的に路線B、路線Dと一緒に整備をする必要があるとの意見でした。
路線J-2	路線F、路線Hと併せて整備時期を決めていきたいとの意見でした。
路線K-1	今後、道路の位置、整備時期についてさらに検討をする必要がある路線です。
路線K-2	現在の計画で沿道の権利者の方から協力するとの意向でした。
路線K-3	現在の計画で沿道の権利者の方から協力するとの意向でした。

●事業への協力意向の内訳

9割近くの方から賛成(条件付き)の意向を確認することができました。

現地再建	51%	(65人)
代替地	16%	(20人)
都市再生住宅	2%	(2人)
事業活用(道路、小広場等)	11%	(14人)
その他	12%	(16人)
保留	6%	(8人)
反対	2%	(3人)
合計	100%	(128人)

※2箇所以上の土地をお持ちの方はダブルカウントしています。
※道路に当たる方で意向を確認できていない方は、3名程度です。(地区外で遠方の方など)

条件付き賛成が全体の92%

防災道路整備方針（案）です！！

●防災道路整備方針（案）

防災道路沿道の皆さんの意向をふまえ、整備の必要性、地元の熟度等を考慮し、以下の段階に分けて整備を進める方針をとりまとめました。

優先整備路線： 路線E-1、D、A、G-1

次の優先整備路線： 路線C、H、J、K-2、K-3

検討路線： 路線B、F、I、K-1、M

概ね幅員が6mある路線：路線E-2、L、市道浜町・泉町線

港湾道路までの連続性を考慮し、路線Jの一部をそれぞれ、路線B、路線Dとします。

路線Gの変更に併せ路線Gの一部、路線K-3の一部の整備をとりやめます。

現地再建できる権利者が増え、道路のネットワーク機能が変わらないため、路線Gを変更します。

凡 例	
優先整備路線	とりやめる路線
次の優先整備路線	調査区域
検討路線	重点整備地域
概ね幅員が6mある路線	都市計画道路

●懇談会等で出された主な意見（今後の課題）

懇談会で出された主な意見をまとめました。今後事業を具体的に進めていくための検討課題と考えられます。

○道路整備に併せた建替えの問題について

- ・現地再建をしたいが隣接地を買い増すことを考えないと建替えができない。
- ・残地を処分したい。少しでも残ることは避けたい。
- ・地区内の代替地を確保したい。
- ・地区内の空き家、空き地等を代替地として取得したい。
- ・地区内に住み続けるために、隣の人と土地を交換等して、住宅を再建したい。
- ・地区内の共同住宅に住みたいが、移る共同住宅がない。
- ・防災道路が整備されてもその裏の敷地は道に接することができない。
- ・道路整備で駐車場がなくなる。新たな駐車場を確保したい。

○生活再建について

- ・将来は家族と一緒に二世帯住宅に住みたい。
- ・商売をしているため、移転の時期を商売の計画とあわせて欲しい。
- ・借家人の新しい住まいが心配である。

○住環境について

- ・自分の子供達が住みやすいまちになるように地区全体で建物の高さ、用途等を考えたい。
- ・敷地境界が明確ではないところがある。
- ・道路ができることは良いことだが、道路に面したところの家が建て替わって自分の家の日当たりが悪くなるのは困る。
- ・下水道整備が必要である。

●今後の防災道路整備の見通し（案）

「地区の中心に道路が欲しい！」「道路がなく不便で防災上も心配である！」など、地元の方からも整備要望の高い路線Eから整備を進めていきます。

続いて路線D、A、Gの中で着手できる路線から順次、整備を進めていきます。

	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年以降
最優先整備路線							
路線E	補償調査 測量調査	用地取得	整備				
路線D、A、G							
次の優先整備路線							
検討路線							
都市計画道路							

整備が順調に進んでも、一つの路線を整備するために、概ね3年の期間を見込んでおります。

3路線の内、着手できる路線から整備。

●防災道路の事業化に向けたスケジュール

	1年目	2年目	3年目
大分市	・建物補償調査 ・道路沿道の測量調査	・土地・建物の買い取り	・道路、小広場整備
市と地元の皆さんの協力	・代替地探し ・住み替え住宅探し ・残地の利用方法検討	・建替え相談	・建替え相談
地元の皆さん	・敷地境界確定の立会い等調査への協力	・建て替えや引っ越しの準備	・建替え